

【2023年版】

とも
男女に働き 輝きのある暮らし

農山漁村 パートナーシップの推進

－ 農山漁村の男女共同参画社会の発展に向けて －



農山漁村パートナーシップ推進宮城県大会は、今年で28回目を数えます。コロナ禍での開催中止、オンラインでの開催を経て2年ぶりの通常開催となりました。

さて、農林水産省が令和2年にまとめた「女性の農業における活躍推進に向けた検討会」報告書では、女性農業者のさらなる活躍を持続的に推進し、すそ野を広げるためには、あらゆる関係者が、次世代の女性リーダーとなるべき女性農業者を「見つけて」、「位置づけて」育み、ネットワークを「つなげる」ことが必要と提言されています。

県においても、あらゆる人たちが、自分らしくいきいきと生活していける社会の実現を目指し、県民の皆様、事業者及びNPO等の各種団体等と連携しながら、男女共同参画に関する施策に積極的に取り組んでいるところです。

女性を含めた全ての人が働きやすい農山漁村の実現が、農林水産業の発展につながるものと期待しています。

宮城県知事 村井 嘉浩

2023農山漁村パートナーシップ推進宮城県大会 宣言

農山漁村に住む人、関わる人みんなが、自分らしく輝けるよう
このつながりの中で生きていることに感謝し、互いを認め合うことを宣言します。

宮 城 県

1

男女共同参画の指標(農林水産分野)

(1) 男女共同参画基本計画(第5次)(令和2年閣議決定)

成果目標の動向より抜粋

令和4(2022)年4月30日時点

項目	目標値(2025年)	計画策定時の数値	最新値
農業委員に占める女性の割合			
女性委員が登用されていない組織数	0	273/1,703 (2019年度)	254/1,702 (2021年10月)
農業委員に占める女性の割合	20%(早期), 更に 30%を目指す	12.1% (2019年度)	12.4% (2021年10月)
農業協同組合の役員に占める女性の割合			
女性役員が登用されていない組織数	0	107/639 (2018年度)	100/587 (2020年度)
役員に占める女性の割合	10%(早期), 更に 15%を目指す	8.0% (2018年度)	9.0% (2020年度)
土地改良区(土地改良区連合を含む。)の理事に占める女性の割合			
女性理事が登用されていない組織数	0	3,737/3,900 (2016年度)	3,409/3,577 (2020年度)
理事に占める女性の割合	10%	0.6% (2016年度)	0.6% (2020年度)
認定農業者数に占める女性の割合	5.5%	4.8% (2019年3月)	5.1% (2021年3月)
家族経営協定の締結数	70,000件	58,799件 (2019年度)	59,162件 (2020年度)

(2) 宮城県男女共同参画基本計画(第4次)

及び宮城県が農林水産分野で令和4年5月に設定した目標値(*)

成果目標の動向

令和5(2023)年1月31日時点

項目	目標値(期限)	計画策定時の数値	最新値
家族経営協定の締結数	770件 (2025年度)	736件 (2020年度)	774件 (2022年3月)
農業委員に占める女性の割合	30% (2025年度)	16.4% (2019年度)	18.9% (2023年1月)
農業協同組合の役員に占める女性の割合(*)	15% (2025年度)	9.8% (2021年度)	10.3% (2022年9月)

2

データで見る宮城県の女性の活躍

(1) 家族経営協定締結数

都道府県名	令和3年度末 (R4.3.31)	令和2年度末 (R3.3.31)	増減
青森県	1,306 戸	1,307 戸	▲ 1
岩手県	2,049 戸	2,004 戸	45
宮城県	774 戸	764 戸	10
秋田県	682 戸	694 戸	▲ 12
山形県	1,058 戸	1,033 戸	25
福島県	1,090 戸	1,155 戸	▲ 65
東北計	6,959 戸	6,957 戸	2



【農業委員】女性委員登用促進要請(R4栗原市)

(2) JA運営への参画（目標値は第29回JA全国大会決議）

項目	実績(R4.9.1現在)	目標
正組合員に占める女性の割合	24.3%	30%以上
総代に占める女性の割合	10.1%	15%以上
役員に占める女性の割合	10.3%	15%以上

(3) 農業委員会への女性委員登用促進（みやぎアグリレディス 21）

項目	実績(R5.1.1現在)	目標
女性の農業委員数	82人/434人	2人以上/1農業委員会
女性の農業委員の割合	18.9%	30.0%
女性の農地利用最適化推進委員数	23人/378人	2人以上/1農業委員会

(4) 漁協運営への参画（宮城県漁業協同組合）

項目	実績(R4.12.31現在)	目標値
漁協正組合員に占める女性の人数	43人/2,338人	120人
漁協正組合員に占める女性の割合	1.83%	5.0%
漁協支所運営委員に占める女性の人数	1人/294人	3人

3

農山漁村女性の経営参画・社会参画に向けて

(1) 家族経営協定を締結しよう

家族経営協定とは、経営方針や役割分担、働きやすい就業環境などについて家族で話し合い、決定して文書化、実践するものです。

締結により家族それぞれが責任ある経営者として位置づけられ、認定農業者への共同申請、農業者年金保険料に国の補助が受けられる制度があります。各農業改良普及センターで相談を受け付けています。

(2) あなたも農業委員会で活躍しませんか!!

各市町村の農業委員会では、「農地等利用の最適化」を進めるとともに、行政機関への意見の提出、地域計画の策定・支援等を行っています。女性を含めた、地域に関わる多様な人の視点を入れることが、地域農業の維持と活性化につながります。

農業委員・農地利用最適化推進委員の任期は3年です。市町村ごとに募集の時期は異なり、広報やホームページ等で広く募集されています。

宮城県内の農業委員会女性委員が結成している「みやぎアグリレディス21」は、女性委員登用に向けた活動を行う他、女性委員の悩みが共有できる場として、地区別懇談会等を開催して交流しています。



地区別懇談会（R4県南地区）

(3) 認定農業者の共同申請をしよう

認定農業者制度は、農業経営改善計画を市町村が基本構想に照らして認定するものです。効率的かつ安定的な経営を目指す方なら、性別、専業・兼業の別等を問わず、どなたでも認定を受けることができます。また、家族経営協定を締結すれば、家族の全員が認定を受ける対象となります。

認定農業者になると、その計画達成に向けて、長期・低利の資金の借入や農地のあっせんなどの様々な支援を受けることができます。

(女性の経営への関与と収益の増加には相関関係)

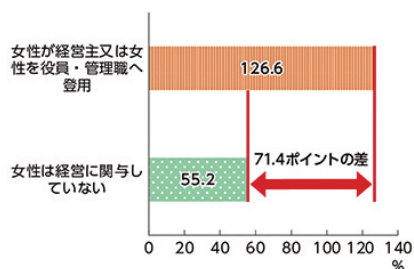
女性は農業の経営面においても重要な役割を担っています。株式会社日本政策金融公庫が行ったアンケート調査結果によると、農業経営体の女性の経営への関与と収益の増加には相関関係があることが示されています（図表 特2-13）。

今後も女性の感性を活かした経営の展開を通じて、農業経営の発展、農業・農村の活性化につながることが期待されます。

令和元年「食料・農業・農村白書」（R1.6.16公表）より一部抜粋

図表 特2-13 女性の農業経営への関与と収益性の向上

(女性の経営への関与別 経常利益増加率 (直近3年間))



資料：株式会社日本政策金融公庫農林水産事業本部「平成28年上半年農業農況調査」(平成28(2016)年9月公表)を基に農林水産省作成
注：日本政策金融公庫のスーパーL資金又は農業改良資金の融資先のうち、21,389先を対象として実施(回収率28.0%)

4

農山漁村女性のネットワークを広げよう

自分の活動に関連する分野の知識を広げるために、地域等で開催される研修会や交流会イベントに参加しませんか。

そこで知り合った仲間とネットワークの輪を広げることも、女性の活動しやすい環境づくりに大変重要です。

農山漁村パートナーシップ推進宮城県大会共催団体の活動の一部を紹介します。それぞれの連絡先に、気軽にお問合せください。

(1) 宮城県生活研究グループ連絡協議会

農山漁村でよりよい生活や地域の活性化を目指し、活動する女性たちの組織です。各地域で、農産物の消費拡大、伝統料理の継承にむけて自己研鑽を図っています。

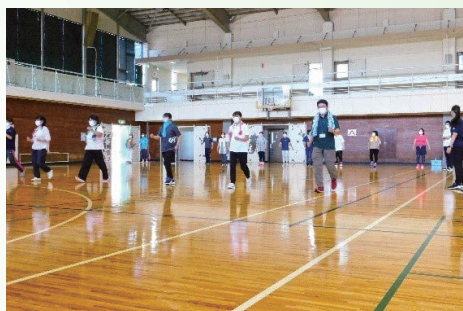


会員が生産した野菜と加工品の販売会
(R4. 11月)

(2) JA(農協)女性部

JA女性部とは、JAをよりどころとして食や農、くらしに関心のある女性が集い活動する組織です。

農家であるなしに関わらず誰でも気軽に参加でき、メンバーは20～90代まで幅広い世代の人が活動を展開しています。



令和4年度JA女性部フレッシュミズセミナー
(R4. 8月)

(3) JF(漁協)女性部

宮城県漁協女性部連絡協議会は、漁協の組合員またはその家族である女性を中心に“私たちができることから始めよう With コロナ時代の新しい女性部活動”を合言葉に、強い意志を持ち、女性部員一人一人が前向きに活動している組織です。



ライフジャケット着用推進運動
(R4. 11月)

(4) みやぎアグリレディス 21

宮城県内の女性の農業委員、農地利用最適化推進委員で構成している組織です。

各市町村においても、自分たちでできることから活動を広げ、地域から身近で頼られる存在を目指して活動しています



女性委員等研修会 (R5. 1月)

2023農山漁村パートナーシップ推進宮城県大会

日時 令和5年1月31日(火) 【販売会】午前11時から午後1時30分まで
【大会】午後1時30分から午後3時10分まで

場所 夢メッセみやぎ 本館会議棟 会議室, 大ホール
(宮城県仙台市宮城野区港3丁目1-7)

プログラム

13:30~13:40 宮城県農業・農村女性活躍表彰 表彰式
13:40~13:45 開会, 挨拶
13:45~13:50 来賓祝辞, 紹介
13:50~14:10 農山漁村女性の活動事例発表
14:10~15:10 パネルディスカッション
15:10 宣言, 閉会

主催：宮城県

共催：宮城県生活研究グループ連絡協議会, JAみやぎ女性組織協議会, 宮城県漁協女性部連絡協議会
みやぎアグリレディス21

後援：東北農政局, 宮城県市長会, 宮城県町村会, 宮城県農業協同組合中央会, 全国農業協同組合連合会宮城県本部,
全国共済農業協同組合連合会宮城県本部, 宮城県漁業協同組合, 宮城県森林組合連合会,
宮城県林業研究会連絡協議会, (一社)宮城県農業会議, 宮城県農業士会, 宮城県漁業士会,
宮城県認定農業者組織連絡協議会, みやぎの女性活躍推進連携会議(順不同)

パネルディスカッション

テーマ 女性が働きやすければ, みんなが働きやすくなる



株式会社一苺一笑

代表取締役 佐藤 拓実 様

山元町のイチゴ農家に生まれ、東日本大震災後にイチゴ生産法人(株)一苺一笑を設立。若者の就農促進にも積極的に取り組む。仙台の農場は設計段階から女性の働きやすさを追及している。



湊水産株式会社

取締役 木村 朱見 様

結婚を機に水産の世界に入る。育児で忙しい時期に責任のある職務につき、仕事と家庭の両立の難しさを実感。子育てを応援できる会社を目指して事業所内保育所を開設している。



【コーディネーター】

株式会社マイファーム

堀内 遥奈 様

京都に本社があり、「自産自消」を理想の社会として事業展開する。農林水産省の事業の事務局として女性活躍の推進に携わり、多様な人材を活用するための「女性が働きやすい環境づくり」を推進している。

農山漁村女性の活動発表

第63回全国家の光大会体験発表「記事活用の部」最優秀賞受賞

「みっちゃんの自己改革」

JA加美よつば ^{うちうみ みつこ} 内海 光子 氏



内海さんは、直売所等に花苗を出荷する花農家です。

「光ちゃん、自己改革って何だと思う？」という仲間との会話から始まった自己改革は、三つあります。

一つは、JA女性部の自己改革。目的別活動を開始し、その活動では栽培講習会の講師も務めています。

二つ目は、産直組織の自己改革。結成から20年が経過し、参加者が少なくなってきた現状を変えようと楽しい行事を工夫して、年代を超えたつながりに貢献しています。

三つめは、自身の自己改革。野菜栽培講師の資格を取得して、新たな目標に向かって挑戦し続けています。

リーダーシップと年齢に関係なく挑戦し続ける姿勢は素晴らしく、JA加美よつば初の全国最優秀賞を受賞しています。

令和4年度宮城県農業・農村女性活躍表彰【受賞者の活動概要】

最優秀賞

女性地域社会参画部門（個人）

^{くさか じゅんこ} 日下 純子様（亶理町）



日下さんは、仙台市内の非農家出身です。高校生の時に参加したアメリカでの研修で初めて食べたブルーベリーに感激し、「いつかはおいしいブルーベリーを作りたい」と、酪農主体の農家に嫁ぐ時にブルーベリー苗を持参しました。当時認知度の低かったブルーベリーの栽培について、熱心に研究を継続しており、現在は栽培指導できるほどの高い見識を持っています。果樹部門を少しずつ規模拡大し、さらに2人の子育てと両立する等、女性農業従事者としてのワークライフバランスを実現していることも素晴らしい点です。

また、亶理町農産加工推進協議会での活動を通してジャム加工、直売所への出荷に取り組み、自宅に加工場を建設して高齢の家族の介護にも対応してきました。

現在は亶理町農産加工推進協議会の会長として組織をまとめ、リーダーシップを発揮しています。これまでの活動成果について人材育成セミナーで発表する等、農産加工等に取り組む動機づけとなる活動も行っており、後進の育成に寄与しています。

◆宮城県農業・農村女性活躍表彰とは

平成2年度から始まった農村女性の活動を表彰する宮城県独自の事業「農業・農村活性化女性グループ等表彰」が令和2年度に名前を変え、「宮城県農業・農村女性活躍表彰」として継続しています。農業・農村において社会参画や起業等で活躍する女性の個人やグループ等を表彰しています。

農業改良普及センター

農業技術・農業経営全般の御相談、生活研究グループに関するお問い合わせはこちらへ

宮城県大河原農業改良普及センター	地域農業第二班	TEL 0224-53-3519
宮城県亘理農業改良普及センター	地域農業班	TEL 0223-34-1141
宮城県仙台農業改良普及センター	地域農業班	TEL 022-275-8320
宮城県大崎農業改良普及センター	地域農業班	TEL 0229-91-0727
宮城県美里農業改良普及センター	地域農業班	TEL 0229-32-3115
宮城県栗原農業改良普及センター	地域農業班	TEL 0228-22-9437
宮城県登米農業改良普及センター	地域農業班	TEL 0220-22-8603
宮城県石巻農業改良普及センター	地域農業班	TEL 0225-95-1435
宮城県気仙沼農業改良普及センター	地域農業班	TEL 0226-25-8068

農業協同組合 JA女性部に関するお問い合わせは最寄りの農協へ

宮城県農業協同組合中央会	組織対策部	TEL 022-369-7301
仙台農業協同組合	営農部営農企画課	TEL 022-236-2413
名取岩沼農業協同組合	総務部企画管理課	TEL 022-384-5111
みやぎ亘理農業協同組合	営農部営農対策課	TEL 0223-34-0388
みやぎ仙南農業協同組合	総務部くらし相談課	TEL 0224-55-1265
古川農業協同組合	総務部組織広報課	TEL 0229-23-6511
加美よつば農業協同組合	管理部総務課	TEL 0229-66-1222
新みやぎ農業協同組合	総務部組織広報課	TEL 0228-25-9000
みやぎ登米農業協同組合	生活福祉部食農推進課	TEL 0220-23-9815
いしのまき農業協同組合	総務部総務課	TEL 0225-22-1111

農業会議・農業委員会 農業委員・推進委員の応募と農業者年金のご相談はこちらへ

宮城県農業会議・市町村農業委員会 農業委員会は各市町村（女川町を除く）の市役所・役場にありま
（一社）宮城県農業会議 総務部 TEL 022-275-9164

漁業協同組合 JF女性部に関するお問い合わせは最寄りの組合へ

◎宮城県漁協女性部連絡協議会	TEL 0225-21-5740
●北部地区漁協女性部連絡協議会	TEL 0226-26-4720
○唐桑支所女性部	TEL 0226-32-3180
○気仙沼地区支所松岩女性部	TEL 0226-27-3030
○気仙沼地区支所大島女性部	TEL 0226-28-2002
○大谷本吉支所女性部	TEL 0226-44-2221
○歌津支所女性部	TEL 0226-36-2002
○志津川支所女性部	TEL 0226-46-2800
○志津川支所戸倉女性部	TEL 0226-46-9211
●中部地区漁協女性部連絡協議会	TEL 0225-24-1145
○雄勝町東部支所女性部	TEL 0225-61-3025
○網地島支所女性部	TEL 0225-49-2211
○表浜支所女性部	TEL 0225-46-2136
○石巻地区支所女性部	TEL 0225-24-0391
○石巻市東部支所女性部	TEL 0225-90-2131
○石巻湾支所女性部	TEL 0225-24-2111
○寄磯支所女性部	TEL 0225-48-2251
●南部地区漁協女性部連絡協議会	TEL 022-361-9210
○塩釜市浦戸東部支所女性部	TEL 022-369-2111
○塩釜市浦戸支所女性部	TEL 022-369-2211
○七ヶ浜支所女性部	TEL 022-349-6222
○亘理支所女性部	TEL 0223-35-2111

